

主なイベントスケジュール (詳細・その他のイベントはこちら:<https://www.kwansei.ac.jp/event>)

《イベント欄への掲載、および取材の参考資料としていただければ幸いです》

●特別講演&高校生公開討論会

「日本に移民を受け入れるべきか」

1月25日(土) 13:00~16:30

西宮上ヶ原キャンパス 中央講堂

◇特別講演

『各国の移民と多文化主義について』

・13:10~13:50

在大阪ドイツ連邦共和国 総領事 ヴェルナー・ケーラー氏

・13:50~14:30

在大阪アメリカ合衆国総領事館 報道官 アリシア・エドワーズ氏

◇高校生公開討論会 (14:45~16:30)

『日本に移民を受け入れるべきか』

司会進行: 関西学院大学 産業研究所 アンナ・シュラーデ准教授

討論会后、パネリスト・フロア参加者による自由討論

一般聴講可。無料。日本語通訳あり。入退場自由。

問い合わせ: 高大接続センター/0798-54-6410

詳細: <https://www.kwansei.ac.jp/koudai/event/detail/2>

●ワークショップ

「未来塾 卒業生の集い」

1月25日(土) 14:00~16:30

西宮聖和キャンパス 7号館 マナ・ホール(学生食堂)

教員や保育士になった教育学部の卒業生約60人が、ワークショップなどを通じて現場の感覚を語り合い、共有する集いです。喜びや悩みを語り合い、若い先生たちを励まし、教育の意義、教員としての使命を再確認する内容です。

問い合わせ: 西宮聖和キャンパスキャリアセンター/0798-54-6506

●関西学院交響楽団 第134回定期演奏会

～阪神・淡路大震災25周年メモリアル～

2月8日(土) 14:30開演(13:45開場)

神戸国際会館くさいホール(兵庫県中央区御幸通り8丁目1-6)

曲目: チャイコフスキー/交響曲第五番

大澤壽人/交響組曲「路地よりの断章」

ムソルグスキー/リムスキー=コルサコフ編 交響詩「禿山の一夜」

ブラームス/大学祝典序曲

<客演指導>佐渡 裕

<学生指揮>佐伯 悠六

入場料: S席2,000円・A席1,500円・B席1,000円/全席指定席

チケット販売: 神戸国際会館プレイガイド 窓口販売/078-230-3300

神戸国際会館 オンラインチケット、e+(イープラス)

後援: 兵庫県・神戸市・神戸市教育委員会・神戸新聞社

兵庫県オーケストラ協議会

詳細: <http://orchestra.musicinfo.co.jp/~kwanseiorche/>

●聖和短期大学研修会

「子どもの育ちを支えるために」

2月19日(水) 13:30~15:15

西宮聖和キャンパス 山川記念館 メアリー・イザベラ・ランバスタチャペル

才村 純・前関西学院大学人間福祉学部教授(現・東京通信大学)を講師に迎え、保育者として質の高い教育・保育を提供するために何が必要かを考えます。

一般聴講可。参加費2,000円(資料代含む)。先着順・定員300名。

事前申込必要(FAX0798-54-6514)

問い合わせ: 聖和短期大学事務室/0798-54-6504

詳細: <https://www.kwansei.ac.jp/seiwa.j.college/event/detail/18>

好評! 今週の一枚 by HASEGAWA

「記念礼拝～25年を覚えて～」

■写真撮影: 長谷川朋也 /フリーカメラマンを経て、現在は関西学院広報室職員。



(撮影 2020年1月17日)

井上智・宗教センター宗教主事によるメッセージは、「日常は突然終わることがある」。

受験生時代、課題のデッサンを描き上げた後に襲われた「阪神淡路」、そして牧師になって岩手県で遭遇した「東日本」。二つの大震災の体験を踏まえて語りかけました。

1995年1月17日。

兵庫県に未曾有の被害をもたらした阪神淡路大震災。

関西学院大学でも尊い命が奪われました。

学生15人、教職員ら8人。

今年は、暴風警報の影響で日程がずれましたが、記念日の17日朝、静かに祈りが捧げられました。

※その他の写真はここから:<https://www.kwansei.ac.jp/media>
(関西学院大学HP「メディア」ページ内)

「KG. WEEKLY NEWS No.992」よりご覧ください。)